

**昨日の「おいもほり」で子どもたちが掘りました「お芋」と特別の「ねぎ」は
いかがされましたでしょうか？**

秋の陽射しの中、どの子も夢中になって掘り出した大きなお芋に「みてみて～！」と歓声を上げていました。しかし、今年は夏の猛暑の為か、どの地方でも「お芋が不作」と聞いていて、昨日の畑も昨年よりもお芋が少ない状況でした。それでもどの子も一生懸命素手で掘りはじめる姿や土の中から出てくる虫に夢中になっている姿もありました。(澤田さんから特別のねぎもいただき感謝です。)

何とかどの子も 1.5～2 キロ弱の「おいも」とクッキングコーナー用を含めて持ち帰ることが出来ました。

園ではこれから役員さん方に掘っていただいた 210 株の「お芋」を使い、おいもクッキングや焼きいもパーティーが始まります。また造形コーナーでは「ちび芋ちゃんやお芋のしっぽ」を使ってのスタンプングも始まります。ますますこどもたちの楽しい活動が盛んになっていきます。

秋の風情や色をたっぷりと感じる豊かな心を身に付けた子ども達に育っていられるよう多に楽しい体験を用意していきたいと思います。

父母の会役員さんには朝からお手伝いいただきありがとうございます。おかげで助かりました。ちゅうりっぷ・こすもす組さんはおれんじコースになった時を楽しみにしていただきね。



松伏中学校・松伏第二中学校の「社会体験チャレンジ」を受け入れています。



11月5日(火)～本日7日(木)には松伏第二中学校より2年生7名が、昨日の「おいもほり」も一緒に参加して、本日まで3日間若いエネルギーと笑顔で子ども達と過ごしてくれました。

又来週11月11日(月)～13日(水)は松伏中学校2年生7名が来園し、11日(月)は幼稚園が代休ですので、生徒全員が保育園児と過ごしたり「七五三」の行事と一緒に参加したりして子育て体験をしてもらう予定です。

どちらの中学校からも「こどものもり」の卒園児が何人も来て、頼もしい中学生になった姿を見せてくれて、とてもうれしいことです。子ども大好きな大人になれるよう期待しています。

本日、松伏町消防団女性消防団員(レッドエンジェルズ)の皆さんが

「火災予防啓発紙芝居と寸劇」を見せに来てくださいました。(ボランティア)

松伏の女性消防団員の方々9名+消防士による「紙芝居を活かした火災予防啓発劇」を見せてくださいました。全園児が「太陽の部屋」に集まり、団員の皆様から「火事」への怖さや「危険」と「予防」について教えていただきました。(子どもだけで火は使わない etc) 帰りに「消防組合より記念の“消しゴム”」をいただきましたので、本日持ち帰ります。

これから寒くなり、火災が多くなる時期です。園では毎月避難訓練をしていますし、今月末には消防署から消防車や救急車と一緒に来ていただき、実際に水消火器を使った消火訓練やお話を子ども達にさせていただきます。その前に本日紙芝居や劇を通してしての出会いを得られたことで、子ども達は「火災予防」についてより知る機会になったことと思っています。

